

こどもにやさしいまちづくりアンケート調査結果報告（考察）

<家庭や親（保護者）について>

家庭や親（保護者）のあり方は、心身の成長や人格形成など、子どもの育ちに大きな影響を与えるとともに、子どもにとって家庭は育ちの基盤となる居場所となります。また、子どもは、家庭において親（保護者）の愛情を受ける中で、自分が守られ、大切にされているという安心感や自己肯定感を育んでいくことができます。

アンケート調査結果をみると、子どもは年齢が上がるにつれて、親と話をする時間が減少したり、一緒に夕食を食べる機会が減少したり、自己肯定感が低下するなどといった傾向が見られます。この背景としては、核家族化や共働き家庭の増加に加え、子ども自身も習い事で忙しく、家族で過ごす時間が減少してきていることが考えられます。

このため、子どもにとって家庭が自分らしく過ごせる心地良い居場所となるよう、また、子どもが心身ともに豊かに成長でき、自己肯定感が育まれるような家庭環境を作っていくことが求められています。

<子どもの遊び場について>

アンケート調査結果をみると、子どもたちは、思い切り遊べる広い公園や広場を重要な遊び場として考えていることが分かります。

現在、市内の公園では安全面や地域住民からの苦情等により、野球やサッカーなどのボールを使った遊びが一律に禁止されています。子どもが公園で自由に遊べず、放課後の小学校の校庭も使用できないとなると、子どもは遊び場を失い、近年指摘されている子どもの体力や運動能力の低下にさらに拍車をかけることとなります。

全ての公園で自由に好きなことができることが子どもにとって理想なことです。体格や体力に差がある子どもが一つの公園で同時に遊ぶことは安全面で問題があります。そこで、時間帯で区切る、年齢や利用方法に応じてゾーニングする、公園ごとに棲み分けをするなど様々な方法が考えられますが、どれをとっても地域住民の理解は不可欠となります。公園利用のルール作りをするとともに、地域住民の理解をどのように促していくかが重要になってくると思われまます。

<地域や大人について>

子どもが豊かな人間性や社会性を育む場として、家庭の他に、集団生活や学習等の活動を通じて生きる力を身に付けることができる学校等の役割が重要となりますが、子どもは将来を担う社会の宝として、地域住民の担う役割も重要となります。

子どもは生まれ育った地域社会、地域の人々から、様々な影響を受けて成長します。

地域の大人が、地域や社会のルールをしっかりと子どもに教え、大人自身がルールを守る態度を示していくことが重要であり、地域の人々が互いに思いやり、人権を大切にしながら地域の絆を深め、子どもをしっかりと見守っていく必要があります。

アンケート調査結果では、地域の人々が登下校時に交通安全の見守りをしてくれたり、声掛けをしてくれたりすることによって、子どもたちは地域の見守りを身近に感じていることが分かりました。その一方で、子どもたちは大人に対して、手本を見せて欲しい、社会のルールを守るなど大人自身きちんとして欲しいといった回答も多くありました。

大人自身、地域社会が子どもの豊かな人間性や社会性を育む場であることを改めて認識した上で、子どもと積極的に関わり、子どもの手本として温かく見守っていくことが必要であると考えられます。

<子どもたちの相談について>

アンケート調査結果をみると、子どもたちの相談先として、親（保護者）、友だちや担任の先生などの普段よく接する身近な人が多く挙げられています。また、インターネット掲示板で相談をするという子どももおり、手軽に匿名で相談できる相談先も重要な相談先の一つとなっています。その一方で、全体の子どもの約2割は、悩みや不安があっても誰にも、どこにも相談できていない状況にあります。

子どもたちにとって、相談先や相談手段の選択肢が多ければ多いほど、より自分に合った方法で相談をすることができるようになります。相談機関の周知や子どもたちにとって信頼できる相談環境を整備していくことが必要とされていると考えられます。

<子どもたちの体力について>

スポーツ省が実施した「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」によると、特に小学生男子の体力合計点が下がっており、平成20年度の調査開始以降、過去最低の数値となっています。本市においても例外ではなく、小学生女子を除き体力の低下が見られます。この背景としては、暮らしや生活環境が便利になり運動する機会が減少したことや、スポーツや外で遊ぶために必要な時間や遊べる場所が少なくなったことなど様々な要因が考えられます。

体力・運動能力を高めるには、子どもたちが体を動かす楽しさや心地よさを実感することが重要となりますが、思い切り走ったり、キャッチボールをしたりできる場所は多くありません。前述したように、子どもにとって公園は重要な遊び場として位置付けられていることから、地域において公園のあり方を見直すなど、子どもが思い切り遊べる環境を整えていくことが求められています。